

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 22 日

所属	商経学部	職名	教授	氏 名	土屋 和之
研究課題	「事業の内容」にもとづく業種分類の提案と信頼性の検証				
研究キーワード	事業の内容, 業種分類, 非財務情報	当年度計画に対す る達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの 成果が達成できた		
関連する SDGs項目	9. 産業と技術革新の基 盤をつくろう	該当なし	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

2023 年度の個人研究計画書を提出後、令和 5 年度科学研究費の基盤研究（C）に採択されたことから、当該研究計画に従って研究を進めた。1 年目にあたる 2023 年度は先行研究のレビューと有価証券報告書の「事業の内容」の収集、形態素解析のための前処理を行う計画であった。

先行研究のレビューでは、業種分類を提案する数十本の論文をサーベイし、その中から本研究と同じ法定開示書類に基づいて業種分類を提案する論文を詳細にレビューしたところ、財務報告の形式にもとづく業種分類の提案と財務報告の内容にもとづく業種分類の提案の 2 つの研究があることがあきらかになった。さらに、これらの研究の業種分類の方法を検討した上で、先行研究に対する本研究の位置付けと本研究で採用する業種分類の方法を明らかにした。

有価証券報告書の「事業の内容」の収集では、EDINET API の公開以降入手できた 2014 年からの約 40,000 の有価証券報告書の「事業の内容」を抽出するとともに、自然言語処理のためのデータとして広く利用されることを目的に「事業の内容」コーパスとして Web ページで公開しているところである。

現在は、形態素解析のための前処理として、形態素解析を行い、その結果を見ながら、必要な前処理を修正、追加することを繰り返して、形態素解析の精度を向上させている段階である。

2024 年度は、この形態素解析にもとづいて業種分類を行った上で、信頼性の検証を行い、その結果を論文としてまとめる予定である。

2. 著書・論文・学会発表等

【その他】

「事業の内容」コーパスの Web ページでの公開 (<https://www.cuc.ac.jp/~tsuchiya/>)

3. 主な経費

法定開示書類をもとづいて業種分類を提案する論文、業種分類の方法に関する文献、自然言語処理の方法について検討するため言語哲学を中心とした書籍の購入に使用した。

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

【科学研究費】

・基盤研究（C）：令和 5 年度～令和 7 年度、代表、課題名「有価証券報告書の「事業の内容」にもとづく業種分類の提案と信頼性の検証」（23K01705）

（本文は 2 ページ以内にまとめること）